

## ～「緑の地球クラブ」20周年を迎えて～

作成日：2023・4・1  
吉田輝子

緑の地球クラブは、2003年4月17日に設立しました。当初は、内牧地区農家数軒の屋敷林や雑木林、栃木県の藤岡神社林等を手掛けました。  
その合間にねって森づくり集団「栢」に通い、林業技術の習得もしました。  
そして、第一フィールドの手入を依頼され、その後第二フィールドも手掛け現在に至っています。  
20周年という永く続いた背景としては

- メンバーの皆さんの林業活動への理解とご協力があつた
- 同一場所での林業活動と、ゆったりとした活動方針があつた

が考えられます。更にこれからも永く継続していけたらと思っております。  
私達のささやかな活動が、気候変動や地球温暖化防止の一助になればと願っています。  
今後とも皆さんの変わらぬご協力を、宜しくお願ひ致します。

### 活動方針

- 第二フィールド低木の除伐を今年度中に終わらせる（但し、高木の伐倒を除く）
- 第二フィールドは樹種類の多い林を作りたいので、小木を残す形にする
- メンバー間で樹種名や特徴などを覚えられる様に、木に名札をつける
- 山野草の生育を考えた除伐と保護
- 鳥類の名前の学習

以上